

◇あとがき◇

2025 年秋まで大阪夢洲にて開催された万国博覧会（大阪・関西万博）は、開催予算や政治的課題が繰り返し指摘されていたものの、最終的には1日当たり20万人を超える入場者を記録し、盛況裡に閉幕できそうです。本万博においては、多数の先端技術やデジタルトランスフォーメーション（DX）の成果が紹介され、多方面から注目を集めました。

近年、われわれの生活環境においても人工知能（AI）の導入と普及が急速に進展しており、会話型 AI、音声認識、自動運転技術など、その進歩は顕著です。実際に、私が指導する医学生からも、国家試験対策において対話型 AI を活用して問題演習を行っているとの報告があり、その実用性の広がりには驚きを禁じ得ません。

医療現場においても、患者との対話内容を音声から AI が要約し、電子カルテに反映するシステムをはじめ、DX の導入が着実に拡大しつつあります。その背景には、働き方改革やタスクシェアの要請が存在し、これらを最大限に活用して医療従事者の負担を軽減するためには、医療側においても一定の工学的素養が求められる時代となっています。

一方で、小児領域においては、年齢に応じた疾患背景や体組成の差異に加え、疾患の多様性および悉皆性の問題が存在し、成人領域に比して技術導入が遅滞している印象を否めません。たとえば、当施設では単純 X 線画像に AI 診断を全面的に導入しておりますが、対象は15歳以上に限定されております。

こうした状況を踏まえると、生産性および利便性の向上の観点からも、小児外科領域においても医療と工学の連携、さらに産学官の協働は今後いっそう重要性を増すと考えられます。本号では「医工・産学連携」を主題とし、当該領域の先駆的取り組みに携わる諸先生方にご執筆を賜りました。本特集が、読者各位の医工連携の深化と発展に資することを切に願う次第です。

（渡井 有）

本誌
広告
取扱
い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1
本郷宮田ビル 5 階 TEL 03-3814-8541 (代)
メディカ・〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9
アド 第1長谷川ビル 2 階 TEL 03-5776-1853 (代)
文京メディ 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6
カル 本郷大原ビル 6 階 TEL 03-3817-8036 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、東京医学社が保有します。
・**【JCOPY】**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

「小児外科」第 57 巻第 10 号（2025 年 10 月号）

特集 医療安全と事故・紛争対応への実際

I. 医療安全

医療安全体制……………辰 巳 陽 一
患者安全学カリキュラム……………相 馬 孝 博
小児医療におけるインフォームドコンセント…松 村 由 美
診療記録記載の課題……………嶋 崎 明 美
患者の声と情報開示……………城 田 千 代 栄
医療におけるヒューマンエラー……………河 野 龍 太 郎
臨床倫理コンサルテーション……………竹 下 啓
死亡診断書記載の問題点……………内 ヶ 崎 西 作
死亡時画像診断（Ai）の役割……………山 本 正 二

II. 事故対応

医療事故・紛争対応の準備……………和 田 仁 孝
診療関連死の警察への届け出……………小 島 崇 宏
医療事故の判断と調査……………田 畑 雅 央
エラー分析（事故の原因・ファクターの分析）…石 川 雅 彦

III. 紛争対応

カスタマーハラスメントと診療拒否……………福 田 梨 沙
過失による医療事故と損害賠償責任……………丸 山 英 二
医療事故における責任……………中 野 雅 文
証拠保全と訴訟手続き……………田 邊 昇
医療事故紛争の防止……………大 磯 義 一 郎

IV. 社会対応

社会への情報公開／記者会見……………入 田 和 男
報道関係からみた情報開示……………前 村 聡

名誉編集委員	秋 山 洋	石 原 通 臣	岩 中 督
	大 沼 直 躬	大 谷 俊 樹	角 田 昭 夫
編 集 委 員	土 岐 彰	長 島 金 二	橋 都 浩 平
	山 崎 洋 次	横 森 欣 司	北 川 博 昭
	黒 田 達 夫	浮 山 越 史	金 森 豊
	越 永 従 道	世 川 修	渡 井 有
	古 田 繁 行	池 田 太 郎	

小児外科

第 57 巻第 9 号
©2025 年 9 月 25 日発行
定価 3,190 円（本体 2,900 円＋税 10%）

編集 小児外科編集委員会
発行 株式会社 東京医学社
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16
URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>
編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649
e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp
営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629
e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2025 年前金予約購読料 1 年分 49,280 円（本体 44,800 円＋税 10%）
（小児内科・小児外科 合同増刊号を含む）
*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です